



校訓 「誠 負けじ 学び」

茶小だより

与論町立茶花小学校
校長 山本 裕三
TEL 97-2031
令和8年 7月23日 発行
令和8年度 7月号

地震、台風、ヘビ、ネズミ

校長 山本 裕三

今年度赴任した巻木教頭がよく口にする言葉がある。「いろんなことがありますね」一学期が終わる。改めて振り返ってみると確かに【いろんなこと】が起きている。

震度5の地震。突然の携帯警報音。机の下から校庭へ。そして津波に備え高台へ。子供たちは実に素早く避難の対応をとっていた。

津波注意報。携帯警報音が響く。津波！校内放送をすると同時に子供たちは迅速に避難。校庭から高台の与論高校へ。津波到達時刻を考慮し、給食も高校で行う。その間、町教委は飲料の確保。高校は子供たちのためにエイサーの披露など温かな対応をしてくださった。今思えば、【注意報】

なのだから緊急避難は必要なかったとも思う。「普段の避難訓練の何倍ものリアル感を持って動けた成果は大きかったのでは」地域の言葉に救われた。

台風接近。近年台風のコースが変わり、与論島への直撃はなかった。しかも3回。学校もやむなく休業。給食も「おかず持参」は初の経験だった。

ここからである。めったにないこと。

「校長先生！プールにヘビがヘビがいます！」慌てて校長室に駆け込んでくる児童。行ってみるとすでに職員が取り囲んでいた。なんとか捕獲しようとしてバケツや箱や網や棒を準備。水中も見事に泳ぎ逃げ惑うヘビ。毒はないことは分かっているけども気味悪く近寄りづらい。子供たちだけでなく、職員の悲鳴も交わり大騒動。何とか火ばさみでつかんだが、私の心臓はバクバクしていた。

実は台風接近で休業中、校内にネズミが現れ女性職員でキャーキャー言いながら捕獲したこともある。ヘビやネズミに大騒動である。

普段起こらないことが続けて起こった今学期。子供たちに関しては大きな事故もなく無事に過ごせたことが何よりだった。東京ではまさかの音楽室火災が起きている。いつもに増して緊迫感のある一学期だった。起こらないことが起こる現象、まさかに備える必要はあると感じた。けして今年度赴任した教頭先生のせいではないはずである。

☆水難事故防止運動強調月間☆

～着衣水泳の実施～

7月7日(火)に低学年・中学年・高学年に分かれての着衣水泳の学習を行いました。講師としてB&Gの方々に御来校いただきました。

海や川において想定外の場面に遭遇したときでも、自分の命を自分で守る方法を学びました。

7月21日から8月31日までは水難事故防止強調期間となっています。地域、御家庭でも、事故防止への声かけをお願いいたします。

夏休み期間中は、特にご注意ください。



☆あいさつ教室☆

7月1日(水)に、日本航空のCAの方をお招きし、あいさつ教室を行いました。気持ちのよいあいさつをするときの姿勢や表情などについて教えていただきました。お辞儀の角度や口元、目元にまで意識を向けて好印象を与えられるあいさつを練習しました。今後も、あいさつ教室で学んだことを生かして「あいさつの仕方日本一」の茶花小学校をめざしていきます。



☆田代小学校との交流☆

錦江町立田代小学校の全校児童のみなさんと、本校の6年生がオンラインで交流しました。与論の魅力や学校での取組などを紹介し、田代小学校の様子も知ることができました。次回は、3学期に交流をする予定です。



☆第19回遠泳大会 ～全員完泳おめでとう！！～ ☆

6月24日(水)、1学期の大きな行事である遠泳大会が行われました。台風の影響が心配されましたが、当日の早朝に波の状態を確認した上で予定どおり実施することができました。

泳いでいる子供たちの様子を見ながら励ましの声をかける伴泳者やサポートの方々、砂浜からの温かいエール、苦しくても、諦めずゴールを目指す姿、頑張っ泳いだ子供たちを出迎える仲間たち、みんなの思いが一つになったすばらしい遠泳大会でした。

今年度は、練習回数も十分ではありませんでした。その中でも必死に練習し、つらくても諦めずに泳ぐことができたことは、子供たち一人一人の自信につながったのではと思っています。PTA保体部を中心に、B&G・水泳連盟・サーフィン連盟・保護者・地域の方々の御協力により、無事に遠泳大会が終了したこと、心より感謝いたします。ありがとうございました。



【1学期保護者アンケート結果】

(回答 76/85)

評 価 項 目			とてもあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
誠の心	①	子供は、家庭や地域で明るく元気なあいさつをしている。	31.6%	56.6%	10.5%	1.3%
	②	子供は、家でくつをそろえて、ていねいにならべている。	14.5%	28.9%	47.4%	9.2%
	③	子供は、家庭でお手伝いすることができる。	31.6%	47.4%	18.4%	2.6%
	④	子供は、読書・親子読書(毎月23日を中心に)に取り組むことができている。	30.3%	32.9%	25%	11.8%
	⑤	子供は、まわりの人を大切にし、人がいやがることを言ったりししていない。	48.7%	43.4%	6.6%	1.3%
負けじの心	⑥	子供は、外あそびやスポーツ(少年団・スポーツクラブ等)等に積極的に取り組んでいる。	46.1%	34.2%	14.5%	5.3%
	⑦	子供は、安全に気を付け交通ルールを守り、登下校をしている。	57.9%	36.8%	5.3%	0%
	⑧	子供は、テレビ・スマホ・ゲームの時間を考えて生活をしていることができる。	15.8%	36.8%	35.5%	11.8%
	⑨	親子で、「早寝・早起き・朝ごはん」に取り組んでいる。	40.8%	44.7%	13.2%	1.3%
	⑩	家庭では、歯みがきを呼びかけ、歯の治療に努めている。	58.7%	38.7%	2.7%	0%
学びの心	⑪	子供は、授業がよくわかると言っている。	21.3%	52.0%	24.0%	2.7%
	⑫	子供は、自ら家庭学習(読書を含む)に取り組むようになってきている。	20%	44%	28%	8%
	⑬	学校(先生)は、自ら家庭学習が習慣化するように指導をしている。	33.8%	60.8%	4.1%	1.4%
	⑭	家庭では、家庭学習が習慣化するように声をかけたり、見届けたりしている。	23.7%	64.5%	10.5%	1.3%
	⑮	子供は、ゆんぬ学をとおして、与論の魅力を知ることができる。	35.5%	51.3%	13.2%	0%
その他	⑯	子供は、学校を楽しみに登校している。	48.7%	42.1%	7.9%	1.3%
	⑰	学校(先生)は、子供が楽しく学校生活を過ごせるように一人一人をみている。	54.1%	37.8%	6.8%	1.4%
	⑱	学校(先生)は、子供の様子がよく分かるように学校(学級)便りなどで情報を発信している。	57.3%	36%	6.7%	0%
	⑲	家庭は、子供が楽しく学校生活を過ごせるようPTA行事等に進んで参加している。	59.2%	32.9%	6.6%	1.3%
	⑳	子供は地域行事に進んで参加している。	40%	46.7%	13.3%	0%

1学期の学校評価は、9割の保護者の皆様が回答してくださいました。学校教育への関心の高さがうかがえる高い回答率でした。「子供は、学校を楽しみに登校している」の項目が高いことが、とてもありがたく感じています。しかし、課題もたくさん見えてきました。記述欄のご意見で、低学年の更衣室確保については、早速職員会議で対応について話し合いました。アンケートの結果は、今後の教育活動に生かしていきます。貴重なご意見やご感想なども多くいただきました。ご協力ありがとうございました。

《8月行事》

1日(土)人権同和問題啓発強調週間
～31日(月)水難事故防止運動強調週間

11日(火)祝日:山の日

12日(水)～14日(金)学校閉庁日

21日(金)出校日

《9月行事》

1日(火)始業式、いじめ問題を考える週間(～5日)

3日(木)ぐーじゃー号訪問日

11日(金)授業参観、学級PTA
学校運営協議会

12日(土)奉仕作業

20日(日)東十条小姉妹盟約記念日

21日(月)祝日:敬老の日

23日(水)祝日:秋分の日

25日(金)与論十五夜踊り

